

「生命の碧い星」理事会 規約

(目的と設置)

第1条 国連創立 50 周年を記念し、1995 年 10 月 20 日に国連欧州本部に寄贈した地球儀型の大壺「生命の碧い星」が訴える意志と精神を大切に、「世界平和と地球環境保護」をテーマにした日本及び諸外国の青少年交流を促進することを目的として、「生命の碧い星」理事会(以下、理事会)を設置する。

(事業)

第2条 理事会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 日本国内の関連団体の青少年に呼びかけ、国連活動を通じた国際交流の体験の場を設ける。
- (2) 未来を担う青少年に、国連の役割、国連参加国の文化や歴史、社会事情などについて学ぶ機会を提供する。
- (3) 「生命の碧い星」が設置されている国連欧州本部(スイス)、及び JFKC(米国)を定期的に訪問し、「世界平和と地球環境保護」への決意を新たにし、あわせて加盟国の青少年交流のための式典を行う。そのための訪問団を組織・運営する。
- (4) その他、理事会の目的に必要な事業を行う。

(事業所在地)

第3条 理事会の事務局を、東京都千代田区東神田 1-7-10 KI ビル 3F NPO 法人地域交流センター内に置く。支部として、愛媛県砥部町に愛媛支部を設置する。その他、理事会が必要と認めた地方、諸外国に、支部を設置することができる。

(役員並びに役員の選出)

第4条 理事会は、理事 30 名以内とし、次の役員を置く。

会長	1 名
会長代行	1 名
副会長	3 名以内
理事長	1 名
常務理事	3 名以内
監事	2 名以内
顧問	若干名

2. 役員は、理事の互選によりこれを定める。

3. 監事は、理事を兼ねることができない。

(役員の職務権限)

第5条 会長は、会務を総理する。

2. 理事長は、理事会を開催し、会務を統括する。

3. 常務理事は、理事長を補佐し、理事長に事故等があったときは、その職務を代行する。

4. 監事は、理事会の会計を監査する。

(資産及び会計)

第6条 理事会の運営は、次に掲げるものをもって資産を構成する。

- (1) この事業に賛同する、企業・団体・個人・学生の寄付
- (2) 公的助成金、及びそれに準ずる助成金
- (3) 会計は理事会の決定による

(会計年度)

第7条

会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(実行委員会の設置)

第8条 理事会は、国連欧州本部(スイス)、及び JFKC(米国)における式典の開催に向けて、「生命の碧い星」実行委員会を設置する。実行委員会の詳細は、別途定めることとする。

附則

1. 理事は、各人の能力に応じて以下の3つのすべて、ないしはいずれかの方法で、事業の遂行に寄与する義務を有する。
 - (1) 作業・労働の提供(汗をかく)
 - (2) ノウハウ・スキル・情報等の提供(知恵を出す)
 - (3) 財政面での支援(お金を集める)
2. 上述(3)における寄付及び協賛としては、毎年1口3万円と5万円の2種類とし、複数口も可とする。

平成10年6月1日制定

平成15年12月16日制定(改定)

平成24年11月8日制定(改定)

平成25年12月2日制定(改定)

平成28年5月22日制定(改定)

国連創立記念 「生命の碧い星」 理事会名簿

2019年4月3日

役員名簿

	役 職		氏 名	備 考
1	理事	会長		
2	理事	会長代行	炭谷 茂	
3	理事	副会長		
4	理事	副会長		
5	理事	理事長	松崎 修明	
6	理事	総務・財務	鈴木 孝壽	
7	理事	企業支援・財務	伊藤 忠広	新任
8	理事	法律顧問	北里 敏明	
9	理事	総務・渉外		
10	理事	総務・渉外担当	黒澤 信佳	
11	理事	企画・理事会担当		
12	理事	常務・事務局長	橋本 正法	
13	理事	常務・国際担当	カレン ジュリア ウォータズ	
14	理事	UN・サポート	大林 恵子	
15	理事	総務・企画担当	宗田 裕美子	
16	理事	青少年・高校企画担当	岩崎 充益	新任
17	理事	海外とのサポート支援	糸田 昌邦	
18	理事	企画担当	金築 千春	
19	理事	CM・海外情報発信担当	栄理子 ジョーンズ	新任
20	理事	UN・学生・渉外担当	ボルドマー ジャルガルサイハン	新任
21	理事	愛媛支部担当	矢野 徹志	
22	理事	愛媛支部事務局長	柳田 穂	
23	理事	総務担当	北林 小百合	新任
24	理事	ホームページ担当	和田 誠二	新任
25	理事	中国・事務局担当	崔 雨林	新任
26	理事	学生担当・総務	高野京子	
27	監事		四方田 彰	
28	監事			
29	顧問	特別相談役	黒河内 康	
30	顧問	参与	荻田 吉夫	
31				

サポーター名簿

	名 前	担 当 ・ 所 属	備 考
1	奥村 那生	US 担当 (ポートランド州立大学院) 日本語教師	2010UN 訪問
2	工藤 誠也	海外担当: マレーシア (高校) カルフォルニア大学へ	2010UN 訪問
3	ナターシャ・サラマック Natasha SALAMACK	海外・学生担当: サンジエゴ大学	2010UN 訪問
4	リム・リーホン・V I V A	カンボジア (名大大学院博士課程) L o w F i r m PhnonPenh. Cambodia	2015UN 訪問
5	木村 華奈子	学生担当 (東洋大学) The Johns Hopkinngs University H.Nitze School International Studies	2015UN 訪問 2015JFKC 訪問
6	ドキョン・ヒオ Do Kyoung HEO	韓国 (インターナショナルハイスクール) Do Kyoung HEO /Royal Holloway University of London	2015UN 訪問
7	デア・サルサビラ・アミラ Dea Salsabila AMIRA	インドネシア UR-Farm・JAKARUTA	2015UN 訪問
8	キャラン・バーニー Kalan BIRNIE	サンフランシスコ大学。 2015年 UNに参加。	2015UN 訪問
9	ダニー・エンジェルガル	モンゴル (高校) Mineva Schools at KGI	2015UN 訪問
10	ファム・ミンタン PHAM Ming Thang	ベトナム (上智大大学院) 駐日ベトナム支援企業	2015UN 訪問
11	福井 遥	松山東高校 つくば大学国際学群	2017US 訪問
12	大吞 初愛	愛知大学3年生 2017年 USWashington, D. C & NYC	2017US 訪問
13	岡崎 アミ	玉川学園3年生 2017年 USWashington, D. C & NYC Boston University	2017US 訪問
14	竹田 響	京都大学院生 2017年 USWashington, D. C & NYC	2017US 訪問
15	藤井 萌子	渋谷教育渋谷高校 ハーバード大学〜コロンビア大学院	2015UN 訪問
16	滝川 理紗	慶応大学総合政策学部・日本経済新聞 アレック デイクシオン賞受賞「行動賞」	UN2005年参加
17	園浦 拓龍	徳島大学医学部・Dr	UN2005年参加
18	高浜 拓也	京都大学経済学部・パナソニック	US2017年参加
19	松木 耕	関西学院大学・日本経済新聞	US2017年参加
20			